

海を守る公務員、 それが海上保安官です。

「海」を守るというやりがい

海上保安庁は、国土交通省(旧運輸省)の外局として、1948年に発足し、以来、海上の安全および治安の確保に取り組んできました。海上保安庁で働く職員は、「海上保安官」として、国民が安心して海を利用できる「平和で美しく豊かな海」を次世代に継承すべく、一丸となって仕事に励んでいます。

陸海空様々なフィールドで活躍

海上保安官という言葉通り、働く拠点の多くは海から近い場所にあります。船の上で働く人は海上保安官の約半数。残りの半数は陸や空で働いています。また、特殊救難隊、国際捜査官、情報処理官、運用管制官、海洋調査官など各分野のスペシャリストとしてのキャリアパスも個人の能力や適性に応じて開かれています。

ライフワークバランスの推進

海上保安庁では、「Work」の前に「Life」があるという考えのもと、職員一人ひとりの「ライフワークバランス」に取り組んでおり、育児休業や介護休暇をはじめとする各種両立支援制度の活用を推進しています。また、職員の負担軽減のための時差出勤やフレックスタイム制の活用促進、テレワークを活用した柔軟な働き方の実現への取組などを続けています。

安心して、一生をかけることのできる
フィールドがここにあります。

長官メッセージ

四方を海に囲まれた海洋国家日本。
我が国は、海から多くの恩恵を受け、また、貿易量の9割以上を占める海上輸送と海洋資源の開発を通じて、国家の発展を遂げてきました。

我が国にとって、「平和で美しく豊かな海」を守り続けること、これが海の警察・消防・救急である海上保安庁の使命です。
昨今、大雨や地震などの自然災害が激甚化し、日本を取り巻く安全保障環境も厳しさを増していますが、今この瞬間も、海上保安官は日本全国あるいは世界の海で、領海警備、犯罪取締り、人命救助、船舶交通の安全確保、海洋調査など、崇高な使命に誇りを持ち、「正義仁愛」の精神で任務に当たっており、国民の期待と信頼に誠実に応えています。

大切なご子息、ご息女が大きくなり成長し、社会に貢献できる舞台がここにあります。
「平和で美しく豊かな海」を次世代に継承すべく、共に歩ませていただければ嬉しく思います。

第48代海上保安庁長官

瀬口良夫



保護者の
皆様へ



JCG
海上保安庁

卒業生の声



海上保安大学校に進学した高校の先輩から聞いた「海を守るプロ意識」に感動し、この道に進もうと決心しました。休暇もしっかり確保できるため、家族との時間やプライベートも充実しています。

海上保安大学校OB
東京海上保安部巡視艇まつま
船長(撮影当時)
2014年本科第一群(航海)卒業
函館中部高等学校出身

幼少期から船乗りを夢見て本校に進学し、卒業後は巡視船勤務や教官を経て本庁へ異動。育休を終えた現在は、海外の海上保安機関のサポートなどを担当しています。家庭と両立できるこの仕事は、一生続ける価値のある仕事です。



海上保安大学校OG
国際戦略官付モバイル
コーポレーションチーム(撮影当時)
2012年本科第一群(航海)卒業
ノートルダム清心中高等学校出身



管制官として、湾内の船の行き先を把握し、事故防止のため無線で情報提供しています。外国船への情報提供時に「Thank you for your good assistance」と言われて感激し、やりがいを感じました。

海上保安学校OG
東京湾海上交通センター
運用管制官付(撮影当時)
2020年 管制課程卒業
和歌山県立田辺高等学校出身

副操縦員として、海の警備やパトロール、海難救助、離島からの救急搬送といった業務にあたっています。緊張感のある仕事ですが、人のために働ける最高の職場に巡りあえました。



海上保安学校OB
羽田航空基地 飛行士(撮影当時)
2015年 航空課程卒業
(旧)長野県大町高等学校出身

待遇

○海上保安大学校・海上保安学校

授業料等

入学金、寄付金、授業料は一切不要となります。制服や生活に必要な寝具類はすべて貸与されます。

給与

在学中も毎月給与が支給されます。また年2回の期末・勤勉手当(ボーナス)も支給されます。

休日

週休2日制で、原則土・日・祝日は休日となります。金・土曜日の夜など、休日の前日は外泊も可能です。(許可制)
長期休暇^(※)もあり、この間は寮を閉鎖し、全学生が実家などに帰省することとなります。
※海上保安大学校：夏季4週間、冬季2週間、春季3週間。／海上保安学校：夏季2週間、春・秋・冬季各1週間



詳細はこちらから



○現場配属後

給与

大半の海上保安官は、職務の特殊性により一般の国家公務員と比較すると高めの給与が支給されています。

■海上保安官の月収の例

- 例1 … 保安学校卒、大型巡視船の士補、25歳、独身 約27万円
- 例2 … 保安大学校卒、大型巡視船の主任、25歳、独身 約29万円

その他、業務に応じた特殊勤務手当が支給されるほか、期末・勤勉手当(ボーナス)が支給されます。



勤務時間・休暇

週休2日制。巡視船艇勤務の場合は、不定休。陸上勤務の場合は、基本的に土日・祝日が休日。ただし、勤務先によって変わることもあります。緊急対応などのために休日出勤もありますが、この場合は、代休または手当が支給されます。

公務員宿舎の貸与

公務に必要な職員には、全国各地に設置されている国家公務員宿舎が貸与されます。

よくある質問

Q 海上保安大学校と海上保安学校との違いは何ですか？

海上保安大学校は、海上保安庁の幹部職員の養成を目的としています。海上保安学校は、海上保安庁の一般職員の養成を目的としています。

Q 海上保安大学校(本科)を卒業したら大卒と同じになるのでしょうか？

海上保安大学校(本科)の場合、卒業と同時に学士「海上保安」の学位が与えられます。また、大学院への入学資格を取得することができます。



Q 女性職員も男性職員同様に現場で活躍していますか？

海上保安庁では、「海上保安庁ライフワークバランス・女性職員活躍推進本部」を設置し、女性職員が活躍できる職場環境の整備を進めています。現在、女性職員の活躍の場は、巡視船艇や管区本部などで勤務のほか、潜水士、国際捜査官、情報処理官、運用管制官、海洋調査官などの専門技術を駆使して活躍する職種から、海上保安部長や巡視船船長など、幹部職員としてその重責を担う職まで多岐にわたっています。

Q 海上保安大学校、海上保安学校は自宅から通学できますか？

両校ともに、全員が校内にある学生寮で、団体生活を通じて協調性を養うことを目的に生活しますので通学はできません。

Q 配属先の希望は叶いますか？

希望が叶わないこともありますが、配属先は毎年、本人の希望(勤務地、役職など)をきいた上でそれらを勘案し決定されます。

Q 学生は、休日、どのような生活をしていますか？

休日は、勉強、運動、趣味、旅行など、各自自由に過ごしています。外出は許可時間が定められていますが、平日・休日共に毎日外出できます。申請をすれば休日の前日からの外泊もできます。

Q どれくらいの頻度で転動がありますか？

人によってばらつきがありますが、2~3年の頻度で転動があります。また、海上保安大学校本科・初任科、海上保安学校管制課程・海洋科学課程・航空課程・一般課程(航空整備コース)は全国転動、海上保安学校一般課程(航空整備コースを除く)は管区内転動となっています。



Q 体力に自信がなくても大丈夫ですか？

体力に自信がない学生も入学しますが、教官の指導と本人の努力により卒業までに海上保安官として必要な体力が身につきます。また、夏期に実施される遠泳訓練に向けて、能力に応じてプールや海で水泳訓練を行います。泳げないで入学してきた学生も本人の努力次第で泳げるようになります。

詳細はこちらから

